

多様な人々との 交流から生まれる 深い学び

#ESDfor2030

Education for
SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

SDGs が広く社会で認知され、様々な ESD/SDGs 学習が進められています。学習内容も、普及・啓発的なものから、より社会課題の解決に向けた取り組みにトレンドが移りつつあります。こうした状況の中で、ESD の重要なポイントの一つである「多様な立場・世代の人びとと学ぶ」点に着目し、関東周辺で実践をされている取り組みをご紹介しますとともに、ご参加頂いた皆さんとともに、その意義や学びの効果について、理解を深めていきたいと思ます。

令和 6 年 1 月 27 日(土)13:30~17:00
@東京ウィメンズプラザ (東京都渋谷区神宮前)

【基調講演】

川崎市立平間小学校 佐川昌広 校長

学校が地域や他団体と連携して ESD に取り組む意義

～平間 SDGs フェス、気候変動教育への取り組み～

川崎市の研究推進校（生活、総合）として「主体的に学習に臨み、SDGs の視点で未来につなげようとする子～探究活動のつながりを大切に授業づくり～」をテーマに掲げ ESD に取り組む。学年毎で年間テーマを定めて探究的な学習を推進し、「未来のために協力し、笑顔で SDGs を達成しよう！」をスローガンに「平間 SDGs フェス」を令和元年度より生徒のみならず、地元商店街や市内の様々な企業と連携して実施している。こうした取組が評価され、2020 年に日本政府の実施する「第 4 回ジャパン SDGs アワード」で特別賞「SDGs パートナシップ賞」、2023 年に「かわさき SDGs 大賞」で大賞を受賞している。



→今年度の「平間 SDGs フェス」は、令和 6 年 1 月 20 日（土）8:30~12:30 に開催

【事例報告・分科会】

●辻 修次氏 < (一社) 美しい伊豆創造センター ジオパーク推進部 専任企画研究員 >

With 静岡県立沼津商業高等学校 地域研究班

むすんで、つないで 一地区と世代を超え、担い手が出会う場としてのジオパーク

●柴崎 薫氏 < サンデン(株) 施設管理セクション サンデンフォレスト森林管理活用部門 >

「自然共生サイト」(OECM)及び「体験の機会のある場」登録地の生物多様性を活かした体験学習

・対象：SDGs、ESD にご関心のある教員、学生（小～大）、行政、NPO、企業の方など

・定員：100 名（無料・要申込）

・主催：関東地方 ESD 活動支援センター、環境省関東地方環境事務所

■プログラム

13:30	御挨拶（関東地方環境事務所 環境対策課）	
13:33	関東 ESD センター事業の紹介・ESD/SDGs の最新動向（関東地方 ESD 活動支援センター）	
13:50	基調講演 川崎市立平間小学校 佐川昌広校長 学校が地域や他団体と連携して ESD に取り組む意義 ～平間 SDGs フェス、気候変動教育への取り組み～	
14:20	ESD 実践事例報告 ：多様な人々との交流から生まれる深い学び 事例 1 ：辻 修次氏 <（一社）美しい伊豆創造センター ジオパーク推進部 専任企画研究員> むすんで、つないで 一地区と世代を超え、担い手が出会う場としてのジオパーク 事例 2 ：柴崎 薫氏 <サンデン(株) 施設管理セクション サンデンフォレスト森林管理活用部門> 「自然共生サイト」(OECM)及び「体験の機会の場」登録地の生物多様性を活かした体験学習	
15:00	休憩	
15:10	分科会 （共通テーマ：多様な人々との交流から生まれる深い学び）	
	○小学校の外部連携 ・佐川昌広 <平間小学校校長> ・庄司佳子氏 <川崎市地球温暖化防止活動推進センター>	○地域創成を担う次世代育成 ・辻 修次氏 <伊豆半島ジオパーク> ・沼津商業高等学校 地域研究班
		○体験学習の活かし方 ・柴崎 薫氏 <サンデン(株)>
16:30	全体会・パネルトーク ：多様な人々との交流から生まれる深い学び ・分科会報告、トークセッション コメンテーター：服部 乃利子氏（静岡県地球温暖化防止センター次長）	
17:00	終了	



関東地方 ESD 活動支援センター
Education for Sustainable Development

文部科学省及び環境省が設置する施設で、関東ブロック（茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・山梨・静岡）における ESD/SDGs 教育に関する活動に対し、地域 ESD 活動推進拠点、全国センター等と協働・連携して、様々な情報提供や支援を行っています。

【会場案内】

東京ウィメンズプラザ ホール・視聴覚室

東京都渋谷区神宮前 5 丁目 53-67 コスモス青山 B1F

【最寄駅】

表参道駅 B2 出口より徒歩 10 分

渋谷駅 hikarie(ヒカリエ)より徒歩 15 分



お申込方法

下記のホームページの「お申込みフォーム」よりお申込みください。
 (スマホの方は、右の QR のリンク先よりお願いいたします)

https://kanto.esdcenter.jp/kanto-esd_rf2023/

■お申込・お問合せ先

関東地方 ESD 活動支援センター 担当：伊藤、島田
 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山 B1F
 TEL：03-6427-7975 FAX：03-6427-7976
kanto@kanto-esdcenter.jp <https://kanto.esdcenter.jp>

